

こころの便り

第258号

令和3年9月

〒679-1434
兵庫県たつの市新宮町大屋六六八十二
株式会社 新宮運送グループ
代表/木南 一志
kiminami@shingu.co.jp
電話 0791-7551212



新宮運送ホームページ

ねばり

オリンピックが終わって感染拡大となる中、甲子園が始まり、そしてパラリンピックも開幕となりました。厳しい状況下でのパラアスリートやサポーターの皆さんにとっては大変でしょうが、これまでの努力を花開かせてもらいたいと心から願っています。

過去の多くの感染症対策も日本人の貢献がたくさんあったことがインターネットで調べても数多くあることが分かります。オランダ医学を学んだ緒方洪庵は、牛痘症治療でワクチン接種の始まりを作ったと言われ、大阪で適塾を開いて多くの人材を育てました。そこから明治の偉人がたくさん輩出されています。そのような先人から見れば、現代人の右往左往ぶりは、どのよう

に映っているでしょうか。武漢発というウイルス発見から一年半という時間が過ぎ去りましたが、まだ収束の糸口も見えてこない現実からは、何とも言えない切迫感があります。そのためにイライラしたり、人を責める言葉がきつくなったりして、人間関係にも乱れが出てきます。何か事を成すときに目標設定をして、少しずつ近づいていく実感を得ることができると感情が乱れることにはならないのですが、採るべき方策もわからず、達成感もなく、感染者数やひどい事例ばかりを大げさに伝えるマスコミのおかげで不安ばかりが増大してしまっています。情報のなかった時代のほうが落ち着いて考え

ることができて、情報が簡単にたくさん手に入る現代のほうが不安が広がるのは皮肉なものです。今、必要なことは何かと考えると、テレビを見て口だけ評論家のマネをしても何も得るものはありません。多くの人が実行したように、家の中を整理したりすることで心は落ち着いてくるはずですが、そうして続けていくうちに、自分のためだけにではなく周りの人のためと行動できるようにになってくると、「ありがとう」の声がかかってくるようになります。私も朝礼を欠礼して、掃除の時間を長めにとって道路清掃に取り組んでおります。

日々の積み上げが認めてもらえるようになる、と、少しずつ自信のようなものを実感できるようになります。最近、継続していく中で必要な条件があると気づかされました。それは、「ねばり」です。切ろうとしても切れないくらいにくっついて離れないくらい粘りは、事を成就する上での絶対条件といえます。

今、必要なのは、じつくりと構えて離さない「ねばり」ではないかと思うのです。遠い未来を見つめながら、子供たちのためにと立派な先人が投げ出すことなく取り組んでくれたからこそ感謝してもらえらるような「ねばり」を發揮しようではありませんか。

日本人という誇りを胸に金メダルを目指して、ねばり続けてまいりましょう。

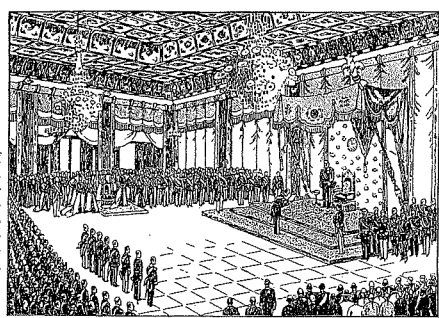
被災地にこころを寄せながら

木南 一志 拝

尋常小學校修身書 卷六 兒童用

第十七諾 憲法

人が團體をなして生活するには、誰も守らなければならぬ規則が必要です。もしかやうな規則がなく、めいめい勝手気ままなことをしたら、とても一しよに生活することは出来ません。それで國のやうな團體では、特に規則が必要です。國の規則はすなはち法令であつて、國民はこれによつて保護され、社會はこれによつて安寧秩序を保たれるのです。國民がもし法令を重んじなかつたら、國は秩序がみだれてその存立を全うすることが出来ません。



我が大日本帝國憲法は、天皇がこれに依つて我が國をお治めになる大法で、したがつて法令の本になる最も大切な規則です。明治天皇は皇祖皇宗の御遺訓に基づかれて、國の繁榮と國民の幸福をお望みになる大御心から、君臣共に永遠にしたがふべきこの大法を御制定になり、明治二十二年の紀元節の日に御發布になりました。

憲法には、萬世一系の天皇が我が國をお治めになることを示して、昔から變らぬ國體の本を明らかにしてあります。また國民に國の政治に參與する權利を與へ、法律によつて、國民の身體・財産等を保護し國民に兵役・納税の義務を負はせることがきめてあります。さうして天皇が我が國をお治めになるのに、一般の政務については國務大臣をお置きになつて輔弼をおさせになり、法律や豫算は帝國議會の協賛を経ておきめになり、裁判は裁判所におさせになることになつてゐます。憲法と一しよに制定された皇室典範は、皇位繼承・踐祚即位等皇室に關する大切な事柄をきめてある規則で憲法と同じく國の大法であります。

NPO法人 愛ランド様の協力で障書を持つ皆さんが宛名貼り、封入作業をしてお届けさせていただきます。ありがとうございます。